

子育て世代の **声** をお届けする

母子モ通信

vol.
01

エムティーアイが運営する
母子手帳アプリ『母子モ』では、
サービス導入自治体の最新情報や
子育て世代の声をお届けする
『母子モ通信』をスタートします。



リアルユーザー、1万人に聞きました！

**子育ての悩みモ、地域とのつながりモ、母子モにおまかせ！
今どきのママたちは、母子手帳アプリに大きな期待！**

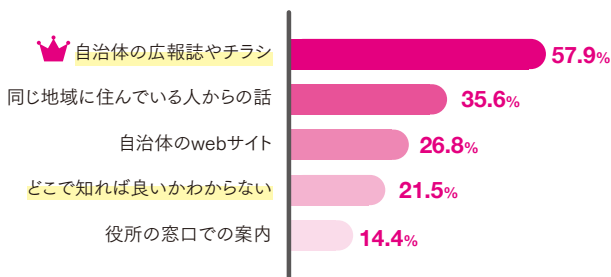
子育ての悩みモ、地域とのつながりモ、母子モにおまかせ! 今どきのママたちは、母子手帳アプリに大きな期待!



約6割の人が、地域の情報を自治体が配布する広報誌やチラシでチェック!



Q1 お住まいの地域の情報をどのようにして知っていますか? (複数回答/上位5つ)



まずはじめに、地域の情報をどのように収集しているのか聞いてみました。

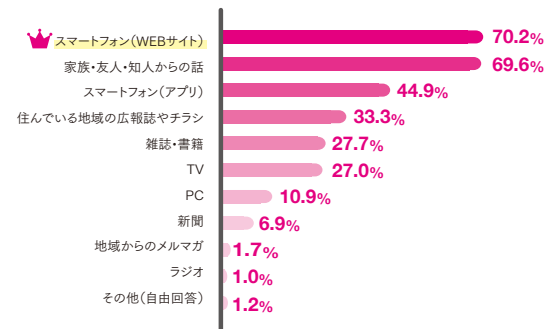
最も多かったのは「自治体の広報誌やチラシ」で57.9%!PCやスマホなどで簡単に調べることができるようになってきた現在も、自治体から発行される広報誌やチラシは信頼できる情報源として住民の方に重宝されているんですね。

しかし約2割の方からは「地域の情報をどこで知ればよいかわからない」という回答もあがっており、全ての住民の方に漏れなく情報を届けることが難しいことが分かります・・・。

忙しいママたちの子育て情報の収集にはスマホが大活躍!



Q2 子育て情報収集の際に活用しているツールはなんですか? (複数回答)

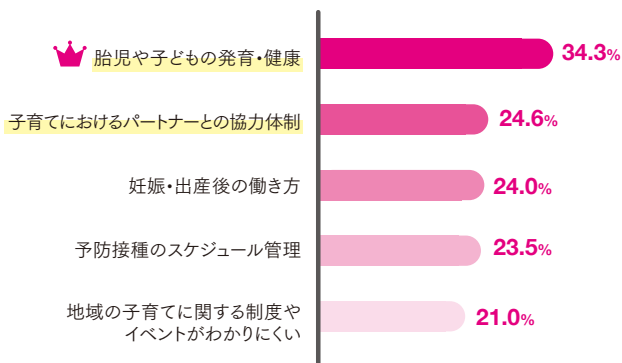


次に子育て中の人(妊娠中含む)へ子育て情報の収集方法について聞くと、1位は「スマートフォン(WEBサイト)」70.2%、2位「家族・友人・知人からの話」69.6%、3位「スマートフォン(アプリ)」44.9%でした。忙しいママにとって、知りたい情報をピンポイントですぐに調べられるスマホはもはや必需品のようです。また、それと同じくらい身近な人が教えてくれる子育て情報も頼りにしているようです。地域情報が届く点で便利な「地域からのメルマガ」を活用しているのは1.7%。めまぐるしい毎日を送るママには、メールをチェックしてメルマガ全体を読む余裕はなかなかないのかもしれない。



ママたちの悩みや不安も『母子モ』があれば簡単サポート!

Q3 子育てにおいてどのような悩みがありますか? (複数回答/上位5つ)



子育て中のママたちはどのような悩みを抱えているのでしょうか?

ママたちの悩みで最も多かったのは、「胎児や子どもの発育・健康」34.3%でした。実は『母子モ』にはこのようなママたちの悩みをサポートできる便利機能「できたよ記念日」があります。「できたよ記念日」は、母子健康手帳の「保護者の記録」などをもとに作成していて、写真やメッセージと共に育児日記として記録することで自然に胎児や子どもの成長・発達の目安としても活用できるようになっています!

また、悩みとして次に多かった「子育てにおけるパートナーとの協力体制」24.6%も、『母子モ』に備わっている家族との共有機能を使用すれば自然とパートナーの育児参加を促せます。ほかにも、「予防接種の管理」を自動スケジュールリングや接種日が近づくとアラートでお知らせしてくれる機能でサポートしたり、「地域の子育て情報やイベント情報」をリアルタイムにお知らせする機能など、ママたちの悩みや不安も『母子モ』の充実した機能でばっちりサポートできちゃいます!



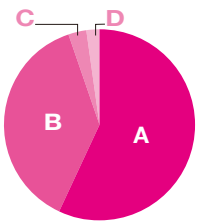
今回1,100万インストールを誇る『ルナルナ』のユーザー1万人を対象に、子育ての悩みや地域とのつながり方、母子手帳アプリの利用実態などについてアンケート調査を行いました。ママたちの悩みの中には、実は『母子モ』で解決できることがあったり、デジタルならではの様々な期待が寄せられていたり、今どきの子育て事情が見えてきました。



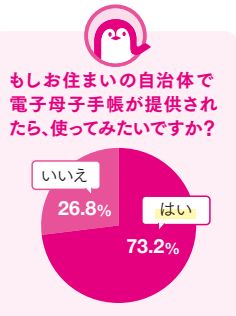
「電子母子手帳」に対するニーズは高い！ 子育て中の7割以上のママたちは「使いたい」



Q4 電子母子手帳(母子手帳アプリ)を使ったことはありますか？



- 👑 A...57.2% そもそも電子母子手帳を知らない
- B...37.6% 使ったことない
- C...3.1% 使ったことがある
- D...2.1% 現在使っている

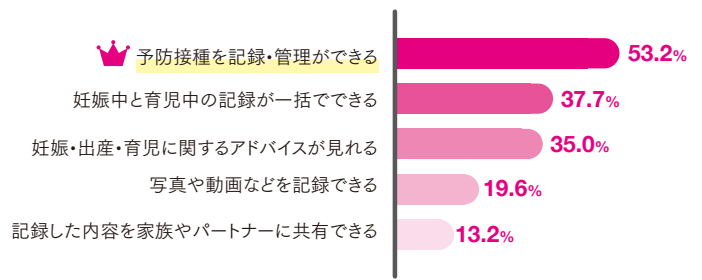


では、実際にママたちは、「電子母子手帳(母子手帳アプリ)」を使用しているのでしょうか？子育て中のママたちに聞いてみたところ、残念ながらまだまだ認知度は低く、「そもそも電子母子手帳を知らない」という人が57.2%と半数以上おり、使ったことがない人37.6%と合わせると9割以上の人に使用経験がないことがわかります。しかし、実際にお住まいの自治体で導入されたら使用してみたいか尋ねると、73.2%の人が「使いたい」という結果に！子どもがいない人でも、子どもができたときには使用したいという人が80.1%おり、これからの子育て世代に「電子母子手帳」は期待されています！

予防接種管理や妊娠から育児までをサポートしてくれるママたちの強い味方！



Q5 使ったことがある、または現在使っている電子母子手帳(母子手帳アプリ)の便利だと思う機能はなんですか？(複数回答/上位5つ)



実際に使ったことのあるママたちに便利な機能について聞いてみると、1番多かったのは「**予防接種を記録・管理できる**」で53.2%でした。ママたちの悩みにもあったように、40回以上ある**予防接種管理**への苦勞がうかがえる結果となり、自動スケジューリング機能は育児に奮闘するママたちの強い味方となっているようです。次いで「**妊娠中と育児中の記録が一括管理できる**」37.7%、「**妊娠・出産・育児に関するアドバイスが見られる**」35.0%と続きました。妊娠・出産・育児をシームレスにサポートしてくれる機能がママたちの手助けとなっていることがわかりますね。



欲しい機能はさまざま。デジタルならではの電子母子手帳の発展に今後も期待大！

Q6 お住まいの自治体に連携した電子母子手帳(母子手帳アプリ)があった場合、どのような機能があれば使ってみたいと思いますか？(自由回答)

検診や予防接種の通知、アプリを通しての予約

小児科クリニックの紹介、予約

地域で流行している疾患の情報

住んでいる地域の幼稚園や学校の情報

エコ写真をいつでも見れるような機能

緊急時の応急処置方法情報

保健師さんなどに悩み相談ができる機能

年齢に合ったセミナーやイベント情報

最後に、お住まいの自治体と連携した電子母子手帳(母子手帳アプリ)に求める機能を聞いてみました！ママならではのアイデア満載の意見の一部を紹介します。

地域の施設での**予防接種や小児科への予約機能**、**子育てに関する悩みをアプリ相談できる機能**が欲しいといった声が目立ちました。ママたちには対面では話しづらい悩みを相談できる環境が少ないのかもしれませんが、これらの機能は、『母子モ』だけではなく、**地域と連携していくことでより手厚いサポート**となっていってほしい。

そのほか、多くの自由回答からも**デジタルの特性を生かした電子母子手帳**に様々な期待が寄せられていることが今回の調査でわかりました。

今後も『母子モ』は、若い世代が安心して妊娠・出産・子育てでできる環境づくりに貢献し、子どもの健やかな成長に役立つ、地域に根ざしたサービスとして発展し続けます。

神奈川県「マイME-BYOカルテ」と連携する『母子モ』の施策が、第10回先進政策創造会議にて優秀政策に選ばれました！

母子手帳アプリ『母子モ』は、2016年9月より神奈川県での運用する健康管理アプリケーション「マイME-BYOカルテ」と連携しており、母子の健診結果や予防接種履歴などの健康情報の記録・管理から、県や市町村が配信する地域の情報配信や自治体が開催する母子向けイベントの予約機能など、ICTを活用し妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援をサポートし、自治体と子育て世代をつなぐコミュニケーションツールとしても広く活用されています。

また、「マイME-BYOカルテ」をあわせて活用することで、予防接種履歴や健診結果の記録だけでなく普段飲んでいるお薬やアレルギー情報などの健康記録を一括で管理・閲覧することもでき、多くの子育て世代にご利用いただいています。この取り組みが高く評価され、全国知事会が実施する“第10回先進政策創造会議”の健康福祉部門にて、優秀政策に選ばれました！

電子母子手帳利用者からも「予防接種の管理が簡単に出来て便利」「災害時にも母子健康手帳の情報を残せる」「自治体からのお知らせがアプリで簡単に確認できる」など、電子母子手帳を継続して使用していきたいとの声が8割を超えており、子育て家庭の効果的な支援のひとつとなっています。



「第10回先進政策創造会議」について：
<http://www.nga.gr.jp/bank/kaigi/1508218883013.html>

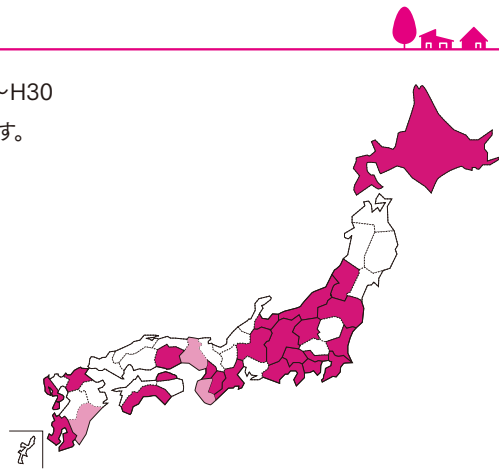


導入実績

全国340自治体で導入・予定・検討中!!

『母子モ』は、65自治体で導入頂いております。本年度中に予算要求し、本年度～H30年度に導入する自治体が、急増しており340自治体に迫る勢いで拡大しております。

北海道	江別市	神奈川県	横須賀市	三重県	四日市市
	遠軽町		平塚市	長野県	千曲市
	仁木町		鎌倉市	岐阜県	美濃加茂市
大空町	藤沢市		静岡県	可児市	
山形県	村山市		茅ヶ崎市	大阪府	磐田市
	東根市		逗子市		焼津市
福島県	会津若松市		秦野市	奈良県	函南町
	喜多方市		伊勢原市		吉田町
新潟県	郡山市		寒川町	岡山県	池田市
	出雲崎町		大磯町		泉佐野市
茨城県	龍ヶ崎町		二宮町	香川県	天理市
	稲敷市		中井町		生駒市
	大子町		大井町		三宅町
群馬県	境町		松田町	高知県	美作市
	前橋市		山北町		高松市
千葉県	木更津市	開成町	福岡県	南国市	
	柏市	箱根町		那珂川町	
	富津市	湯河原町		平戸市	
東京都	浦安市	菱川町	宮崎県	都城市	
	葛飾区	甲府市		始良市	
	稲城市	忍野村		薩摩川内市	
	羽村市	富山県		南砺市	



■ …導入済み ■ …導入予定

※2017年11月時点実績 ※OEM提供サービスのマイナンバー版等含む



予防接種モ！成長記録モ！街の育児情報モ！
 母子健康手帳と一緒につかう、地域とつながる子育て支援サービス

お問い合わせご連絡先 資料請求モ、お見積もりモ、予算相談モ、本年度導入相談モ!!

☎03-5333-6172 受付時間10:00~18:30(土日祝祭日除く)

✉ mti_boshimo_contact@mti.co.jp

株式会社エムティーアイ モバイルサービス営業本部 公共営業部 母子モ担当 ※2017年11月1日より部署名が変わりました
 〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー35F <http://www.mti.co.jp/>

